

(因) 口堂行馬大甘晚章のマーウ白を後援委員は黄のマーウを  
附し居り)

今市口

午居四時自初車を駆つて大森出荒大平河の本社に於て  
松方社長へ面談す(委員十八名)

十月一日

午前二時半退社場達品川本宿品川橋(目下仮橋)に  
差し蒐り進行中遂輪も誤り假橋干と突破して  
河中に墜落し数名負傷(西日、佐藤、中内、外)等  
とは委員の報告にあふが一般職工及び後援委員等は  
信也が不穩の気分を全三坊に漲る尚委員傷者多  
品川本宿の川宿醫院に入院中との報告に接し後援